

ThirdEye 機能表

第 1.9 版

株式会社ロジックペイン

改訂履歴

版数	発行日	改訂履歴
第 1 版	2018 年 3 月 1 日	新規作成
第 1.1 版	2018 年 7 月 31 日	ThirdEye の内容を修正
第 1.2 版	2018 年 10 月 22 日	機能追加により修正
第 1.3 版	2019 年 4 月 3 日	機能追加により修正
第 1.4 版	2019 年 6 月 7 日	機能追加により修正
第 1.5 版	2019 年 7 月 1 日	機能追加により修正
第 1.6 版	2019 年 7 月 17 日	サイジングの修正
第 1.7 版	2020 年 1 月 9 日	機能追加により、機能およびサイジングの修正
第 1.8 版	2020 年 9 月 25 日	機能追加により修正
第 1.9 版	2020 年 10 月 20 日	機能追加により修正

◆ このドキュメントについて

このドキュメントは ThirdEye に実装される機能やハードウェアの要件を記載しています。

◆ 機能表

機能		ThirdEye	SNMPC	
コンソール	接続方法	Web ブラウザ	専用コンソール	
	表示言語	日本語/英語	日本語	
ライセンス	ハードウェアとの紐付け	MAC アドレス	－	
	認証方法	オンライン, オフライン	－	
	評価版にライセンス適用することで、製品版に昇格	○	○	
基本性能	ICMP Ping のみ (単体)	○	○	
	ICMP Ping + Trap 監視 + 性能監視 (単体)	○	○	
	ICMP Ping のみ (ポーラ構成)	○	○	
	ICMP Ping + Trap 監視 + 性能監視 (ポーラ構成)	○	○	
コンフィグ管理 ※1	コンフィグバックアップ	○	×	
	スケジュールバックアップ	○	×	
	世代管理	○	×	
	コンフィグ比較	○	×	
	SSH 接続	○	×	
	Telnet 接続	○	○	
	SSH/Telnet 時の証跡管理	○	×	
	コンフィグの差分検知	○	×	
	MAC アドレス/ARP テーブルの収集	○	×	
監視方法 /対象	SNMPv1	○	○	
	SNMPv2	○	○	
	SNMPv3	○	○	
	ICMP Ping	○	○	
	SNMP Trap 受信	trap	○	○
		inform trap	○	○
	TCP Ping	○	○	
	HTTP/HTTPS 監視	○	×	
	IPv4	○	○	
	IPv6	○	○	
	閾値監視		○	○
		回数/時間	○	×
		ベースライン自動学習/設定	×	○
	テキストログ監視		Agent-D	SNMP-L2
Windows イベントログ	文字列	Agent-D	SNMP-L2	
	レベル	Agent-D	×	

機能		ThirdEye	SNMPc	
	プロセス監視	Agent-D	SNMP-L2	
	Windows サービス監視	Agent-D	SNMP-L2	
	Syslog 監視	Agent-D	×	
ディスカバリ	ディスカバリ	ネットワーク	○	
		アドレス範囲	○	
		IP アドレス	○	
		ワイルドカード	○	
		フィルタリング	○	
	スケジュール	○	○	
インベントリ 管理	IP アドレス	○	○	
	ホスト名	○	○	
	ベンダー※2	○	×	
	OS バージョン※2	○	×	
	モデル※2	○	×	
	シリアルナンバー※2	○	×	
	インタフェース情報	○	×	
	添付ファイル	○	×	
	グループ化	○	○	
	メモ	○	○	
	監視データ表示	○	×	
マップ	階層マップ	○	○	
	自動レイアウト	物理構成 (L2)	×	×
		論理構成 (L3)	×	○
	手動レイアウト	○	○	
	ツリー表示	○	○	
	拡大表示 / 縮小表示	○	○	
	縮尺率をワンボタンでデフォルトに戻す	○	○	
	別ウィンドウでのマップ画面表示	○	○	
	マップ画面の複数枚同時表示	○	○	
	検索	IP アドレス	○	○
		ホスト名	×	○
		インシデント (ログ)	○	○
	リンク手動結線	○	○	
	背景	画像挿入	○	○
		色変更	○	○
	監視対象装置の 1 台を複数のマップに配置	○	×	
	マップとログを同時に表示	○	○	
コメントの挿入	○	○		
ダッシュボード	マップの追加	○	×	
	グラフの追加	○	×	
	グラフの操作	○	×	
	スケールの変更	○	×	

機能		ThirdEye	SNMPc	
	表示期間の変更	○	×	
	ズームイン/アウト	○	×	
	スナップショット	○	×	
	メール送信	○	×	
	複数ダッシュボードの追加	○	×	
	ユーザ毎の閲覧権限	○	×	
ポーリング仕様	インターバル設定	○	○	
	タイムアウト設定	△ (ICMP:○、SNMP×)	○	
	リトライ設定	ICMP Ping	○ (自動リトライ)	○
		SNMP	× (将来対応)	○
	非監視設定	手動	○	○
		スケジュール	○	×
非監視時の Trap 監視停止		○	×	
通知	メッセージのカスタマイズ	○	○	
	メッセージの色	×	○	
	メール送信	○	○	
	スクリプト実行	○※3	○	
	スクリプト実行 (複数)	○※3	○	
	外部スクリプトへ監視対象情報を引数での引き渡し	○	○	
	サウンド再生	×	○	
	ポップアップ表示	×	○	
	ビーブ音	×	○	
	トラップ転送	○	○	
	イベント発生機器ごとに表示方法を変える	○	○	
	同じ通知イベントが短期間に大量発生した際、 1 通のメールで通知を集約	○	×	
	イベントログとは別のメッセージ内容のメール通知	×	×	
	通知用メールサーバの複数指定	×	×	
	SSL 対応	○	○	
レポート	エクスポート	1 時間毎	○	
		1 日毎	○	
		1 週間毎	○	
		1 ヶ月毎	○	
		1 年毎	×	
	エクスポート形式	xlsx 形式	txt 形式	
	グラフ	種類	3 種類	4 種類
閾値表示		×	×	
インシデント (ログ)	現在	○	○	
	過去	○	○	
	承認	○	○	
	自動承認/クリア	○	○	

機能		ThirdEye	SNMPc	
	検索	文字列	× (将来対応)	×
		日付	○	×
		重大度	○	○
	エクスポート形式		CSV <small>(インシデント詳細の違反ログのみ)</small>	CSV
	大量時の抑制		○	×
	メモ機能		× (将来対応)	×
	担当者の割り振り		○	×
	ステータス設定		○	×
	ログメッセージ内の変数表示		○	○
	ログから該当する監視対象機器アイコンへのマップ移動		○	○
	監査ログ		○	×
MIB	MIB ツリー		○	○
	検索	OID	○	×
		文字列	○	×
	カスタム MIB テーブル		○	○
	get した MIB 値を計算してテーブル、グラフ表示		○	○
	コンパイル		○	○
コンパイル失敗時のエラー通知		○	○	
ユーザ管理	ユーザ作成		○	○
	権限		○	○
	権限の編集		○	×
	マップの閲覧制限		×	○
	自動ログアウト		○	×
	パスワードポリシーの設定		×	×
	外部認証サーバとの連携		(外部認証対応) ActiveDirectory, RADIUS	×
ソフトウェアによる冗長化	Active-Standby 構成による自動切り替わり		×※4	○
	Active-Standby 両サーバ間のシステム自動同期		×※4	○
	Master 稼働時の Slave 側の Trap 受信停止		×※4	×
Manager-of-Managers		×	○	
バックアップ/復元	自動ルーチンでのバックアップ取得		○	○
	システムバックアップの復元 (同一筐体、別筐体のいずれも対応可)		○	○
	システムバックアップの取得中に監視動作が停止しない		○	○
その他	右クリックメニューのカスタマイズ		URL	○
	フロントパネルの表示		×	×
	データ保存	データ (レポート)	最長 1 年 <small>(default : 3 カ月)</small>	4GB
		インシデント	期限なし	4GB
API 連携		○	×	

機能		ThirdEye	SNMPc
	SNMPc 設定情報の移行	○	-

※1 コンフィグバックアップが可能な機器については、以下を参照してください。

https://www.lvi.co.jp/NetLD_performance/supporteddevices.php

※2 コンフィグバックアップが成功している必要があります。

※3 外部プログラム実行をする為には、別のマシンが必要です。別マシンの環境は物理/仮想を問いません。

例えば、Windows Hyper-V に ThirdEye をインストールし、物理 Windows 上のスクリプトを実行できます。(SSH 設定が必要)

※4 VMWare HA など仮想サーバによる冗長化は対応しております。

◆ SNMPc から ThirdEye の移行ツール

SNMPc の設定情報を ThirdEye に移行ツールを用意しています。

SNMPc 項目			移行可否
マップ/デバイス	デバイス	IP アドレス	○
		ホスト名	○
		グループ	×
		アイコン	○
		説明	○
		読み取りコミュニティ名	○
	マップ	サブネット	○
		リンク線	○
		座標	○
		階層構造	○
イベントフィルタ	SNMPc イベント		×
	トラップイベント	ソース指定	○
		グループ指定	×
		Default 設定	×
イベントログ			×

※ 製品仕様の違いにより、全ての設定が ThirdEye に反映されるわけではありません。

※ このリストに無い機能も移行できるように改修できる場合があります。ぜひお問い合わせください。

◆ サーバサイジング

	5000 metrics (0~1000 デバイス)	10000 metrics (~1000-2500 デバイス)	20000 metrics (~2500-5000 デバイス)
CPU コア数	4	6	8
メモリ	8GB	12GB	16GB
ストレージ	300-500GB *1	750-1000GB *1	1500-2000GB*2

*1 SSD 推奨

*2 SSD 必須

◆ 提供方法

仮想アプライアンス

- ・VMware ESXi
- ・Windows Hyper-V

◆ 評価版ダウンロードについて

以下より、ThirdEye の評価版ダウンロードができます。

https://www.lvi.co.jp/form/dl_download.php?id=6

- ※ 評価版については、Windows 10 Pro/Server Hyper-V や VMWare 製品にインストールできます。
- ※ 評価期間：30 日
- ※ デバイス数：100 ノード
- ※ ダウンロードファイルサイズ：876MB
- ※ インストールにかかる時間は、10 分以内!